平成 28 年度（2016 年度）

金沢大学大学院法務研究科

入学試験問題

小論文

C 日程入試

（注意）
１．問題冊子（表紙を含む）は４枚です。
２．問題冊子は指示があるまで開かないで下さい。
３．問題冊子と下書き用紙は持ち帰って下さい。
４．解答は、鉛筆、シャープペンシル、ペン、ボールペンのいずれで記入しても構いません。

平成 28 年度（2016 年度）金沢大学大学院法務研究科入学試験問題

試験科目	小　　論　　文

出典：『シャルリ・エブド事件を考える』
（ふらんす特別編集、鹿島茂・関口涼子・堀茂樹編著、白水社、２０１５年）
池内恵「自由をめぐる二つの公準」１３０－１３３頁
なお、出題に際して、原文に一部改変を加えた。

問１　（下線部１）のように言えるのはなぜか。著者の考えるところを２００字以内で説明しなさい。
下線部１　１３２頁１４－１６行

問２　（下線部２）の問題について、あなたの意見を８００字以内で論じなさい。具体例をあげてもよい。
下線部２　１３３頁１７－１９行